

人文科学・社会科学系の学部学生における大学院進学の意向調査 アンケート項目

■アンケート項目（すべて必須）

ご自身の所属に関する質問です。

- (1) 在籍する学部・学科を選択してください。

【大学ごとに学部学科の選択肢を表示】

- (2) 在籍する学部・学科の分野について、最も近いものを選択してください。

- ・思想、芸術
 - ・文学、言語学
 - ・歴史学、考古学、博物館学
 - ・地理学、文化人類学、民俗学
 - ・法学
 - ・政治学
 - ・経済学、経営学
 - ・社会学
 - ・教育学
 - ・心理学
 - ・その他（教養・総合）
 - ・その他（国際関係）
 - ・その他（家政・生活）
 - ・その他（健康・スポーツ）
 - ・その他（上記以外）

- (3) 在籍する大学には、在籍する学部・学科の分野に関連する大学院（研究科・専攻）は設置されていますか。

- ・設置されている
 - ・設置されていない
 - ・わからない

- (4) 現在、研究室やゼミに所属していますか。

- #### ・所属している

→ (5) ~

・所属していない

→ (7) ~

(5) 卒業論文（卒業制作や卒研の発表を含む）の予定について教えてください。

- ・必修科目として提出・実施する予定がある
- ・卒業の要件ではないが、任意科目として提出・実施する予定がある
- ・提出・実施する予定はない

(6) これまでの研究室やゼミでの経験について、以下の項目に関するお考えを「そう思う」「どちらとも言えない」「そう思わない」から選択してください。

- ・興味深い研究テーマに取り組めているか
- ・研究活動・探求活動の面白さを感じているか
- ・十分な研究指導を受けることができているか
- ・研究室やゼミでの討論、チーム活動が充実しているか
- ・専門的な知識や技能を身に付けることができているか
- ・実社会で通用する論理的思考力・課題設定力などを身に付けることができているか

大学院進学に関する質問です。—————

(7) 現時点での大学院進学に関するお考えを選択してください。

- ・進学を希望している
→ (i) へ
- ・進学するか迷っている（就職活動の状況による場合も含む）
→ (I) へ
- ・今は進学しないが、いずれ大学院で学びたい（社会人学生など）
→ (①) へ
- ・進学するつもりはない、検討していない
→ (ア) へ

【進学を希望していると回答した者】

(i) 大学院への進学を希望するようになった時期はいつですか。

- ・大学入学前
- ・学部1年生時
- ・学部2年生時
- ・学部3年生時
- ・学部4年生時
- ・分からない

(ii) 進学を希望する大学院は、あなたが在籍している大学の大学院ですか。（進学を希望する大学院が複数ある場合は、第一希望についてお答えください。）

- ・はい
- ・いいえ
- ・まだ決めていない

(iii) 進学を希望する大学院（研究科・専攻）の分野は、あなたが在籍する学部・学科の分野と同じですか。

- ・全く同じ・ほとんど同じ
- ・同じ分野が含まれるが、一部異なる
- ・全く異なる・ほとんど異なる
- ・まだ決めていない

(iv) 進学を希望する大学院の種別について教えてください。

- ・一般的な大学院の修士・博士前期課程（5年一貫制の博士課程への進学を含む）
- ・法科大学院
- ・教職大学院
- ・その他の専門職大学院
- ・まだ決めていない

(v) 修士課程の卒業後、どのようなキャリアパスを希望していますか。

- ・博士課程への進学（5年一貫制の博士課程への進学を含む）
- ・民間企業
- ・公務（国家公務員、地方公務員など）
- ・その他
- ・まだ決めていない

(vi) あなたが大学院への進学を希望する理由や魅力について、以下の項目が当てはまるか、「とても当てはまる」「やや当てはまる」「あまり当てはまらない」「まったく当てはまらない」「分からぬ」から選択してください。

- ・研究したい課題や問題意識があるから
- ・自身の能力技能を高めることに关心があるから
- ・良い仕事や良い収入が期待できるから
- ・希望する職業に就くのに必要・有利だから（資格の取得を含む）
- ・大学教員、研究者になるために必要だから
- ・フェローシップ等の経済的支援が得られるから
- ・尊敬している人や目標としている人が進学しているから
- ・親や指導教員から進学を勧められたから
- ・就職活動がうまくいかない・学生でいたいから

→回答後(8)へ <全員対象の質問へ戻る>

【進学するか迷っていると回答した者】

(I) 進学を迷っている大学院は、あなたが在籍している大学の大学院ですか。（進学を希望する大学院が複数ある場合は、第一希望についてお答えください。）

- ・はい
- ・いいえ
- ・まだ決めていない

(II) 進学を迷っている大学院（研究科・専攻）の分野は、あなたが在籍する学部・学科の分野と同じですか。

- ・全く同じ・ほとんど同じ
- ・同じ分野が含まれるが、一部異なる
- ・全く異なる・ほとんど異なる
- ・まだ決めていない

(III) 進学を希望する大学院の種別について教えてください。

- ・一般的な大学院の修士・博士前期課程（5年一貫制の博士課程への進学を含む）
- ・法科大学院
- ・教職大学院
- ・その他の専門職大学院
- ・まだ決めていない

(IV) あなたが大学院への進学を希望する理由や魅力について、以下の項目が当てはまるか、「とても当てはまる」「やや当てはまる」「あまり当てはまらない」「まったく当てはまらない」「分からぬ」から選択してください。

- ・研究したい課題や問題意識があるから
- ・自身の能力技能を高めることに関心があるから
- ・良い仕事や良い収入が期待できるから
- ・希望する職業に就くのに必要・有利だから（資格の取得を含む）
- ・大学教員、研究者になるために必要だから
- ・フェローシップ等の経済的支援が得られるから
- ・尊敬している人や目標としている人が進学しているから
- ・親や指導教員から進学を勧められたから
- ・就職活動がうまくいかない・学生でいたいから

(V) あなたが大学院への進学を躊躇する理由や難点について、以下の項目が当てはまるか、「とても当てはまる」「やや当てはまる」「あまり当てはまらない」「まったく当てはまらない」

い」「分からない」から選択してください。

- ・社会に出て仕事がしたい・経済的に自立したいから
- ・大学教員などの仕事に魅力を感じないから
- ・研究室の環境が望ましくないから（競争が激しい、ストレスが多い等）
- ・現在の成績では大学院進学は難しいから
- ・大学院に進学すると生活の経済的見通しが立たないから
- ・大学院に進学すると卒業後の就職が心配だから
- ・大学院進学コストに対して生涯賃金などのパフォーマンスが悪いから
- ・大学院進学に値する研究テーマが見つからないから
- ・大学院での教育・研究内容がよく分からないから

→回答後(8)へ <全員対象の質問へ戻る>

【今は進学しないが、いずれ大学院で学びたいと回答した者】

① あなたが将来的な大学院への進学を希望する理由や魅力について、以下の項目が当てはまるか、「とても当てはまる」「やや当てはまる」「あまり当てはまらない」「まったく当てはまらない」「分からない」から選択してください。

- ・研究したい課題や問題意識があるから
- ・自身の能力技能を高めることに関心があるから
- ・良い仕事や良い収入が期待できるから
- ・資格の取得や大学教員、研究者になるために必要だから
- ・フェローシップ等の経済的支援が得られるから
- ・尊敬している人や目標としている人が進学しているから
- ・親や指導教員から進学を勧められたから

② あなたが現時点では大学院への進学を躊躇する理由や難点について、以下の項目が当てはまるか、「とても当てはまる」「やや当てはまる」「あまり当てはまらない」「まったく当てはまらない」「分からない」から選択してください。

- ・社会に出て仕事がしたい・経済的に自立したいから
- ・大学教員などの仕事に魅力を感じないから
- ・研究室の環境が望ましくないから（競争が激しい、ストレスが多い等）
- ・現在の成績では大学院進学は難しいから
- ・大学院に進学すると生活の経済的見通しが立たないから
- ・大学院に進学すると卒業後の就職が心配だから
- ・大学院進学コストに対して生涯賃金などのパフォーマンスが悪いから
- ・大学院進学に値する研究テーマが見つからないから
- ・大学院での教育・研究内容がよく分からないから

→回答後(8)へ <全員対象の質問へ戻る>

【進学するつもりはない、検討していないと回答した者】

(ア) 大学院に進学しないことを決めた時期はいつですか。

- ・大学入学前
- ・学部1年生時
- ・学部2年生時
- ・学部3年生時
- ・学部4年生時
- ・そもそも考えたことがない

(イ) あなたが大学院への進学を躊躇する理由や難点について、以下の項目が当てはまるか、「とても当てはまる」「やや当てはまる」「あまり当てはまらない」「まったく当てはまらない」「分からぬ」から選択してください。

- ・社会に出て仕事がしたい・経済的に自立したいから
- ・大学教員などの仕事に魅力を感じないから
- ・研究室の環境が望ましくないから（競争が激しい、ストレスが多い等）
- ・現在の成績では大学院進学は難しいから
- ・大学院に進学すると生活の経済的見通しが立たないから
- ・大学院に進学すると卒業後の就職が心配だから
- ・大学院進学コストに対して生涯賃金などのパフォーマンスが悪いから
- ・大学院進学に値する研究テーマが見つからないから
- ・大学院での教育・研究内容がよく分からないから
- ・そもそも大学院に関心がないから

→回答後(8)へ <全員対象の質問へ戻る>

大学院のイメージ等に関する質問です。 _____

(8) 大学院や大学院での教育研究に関するイメージとして、下記の内容について「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」「どちらかと言えばそう思わない」「そう思わない」「分からぬ」から回答してください。

- ・大学院卒は、学部卒よりも就職に有利だ
- ・大学院卒は、学部卒よりも高収入になりやすい
- ・大学院に進学すると、資格や免許取得に役立つ
- ・大学院に進学すると、専門的な知識や研究能力が身につく
- ・大学院に進学すると、社会で幅広く役立つ能力やスキルが身につく
- ・大学院に進学すると、就職先がなくなる

- ・大学院に進学すると、在学中、生活が困窮する
- ・大学院に進学すると、在学中、人間関係や閉塞感等で、ストレスや孤独を感じる
- ・大学院に進学すると、定められた期間（修士2年、博士3年）で卒業できない
- ・大学院は、研究者や大学教員志望の人が行くところだ

(9) どのような取組があれば大学院進学者が増加すると思いますか。下記の取組について「大きな効果があると思う」「一定の効果があると思う」「あまり効果がないと思う」「効果がないと思う」「分からぬ」から回答してください。

- ・社会全体で大学院卒業者の採用が増える
- ・賃金や昇進スピードなど、大学院卒業者の雇用条件が向上する
- ・大学教員としての安定した職が確保しやすくなる
- ・大学院での経験を通じて、民間企業等で幅広く活躍できるスキルが身に着く
- ・大学院生に対する経済的な支援が拡充する
- ・研究室やゼミの研究資料や設備等の研究環境が充実する
- ・研究室やゼミの人間関係や研究指導体制等の環境が改善される
- ・インターンシップや共同研究など、企業や他の大学院とのつながりが深まる
- ・国際学会への参加や留学など、国際的経験が積める
- ・大学院への進学や編入が、より簡単になる
- ・定められた期間（修士は2年、博士は3年）できちんと卒業できる
- ・卒業までの期間（修士は2年、博士は3年）の短縮を可能とする（例：修士を1年とする）

(10) 大学院に進学すると、収入面でのメリットがあると思いますか。皆さまのイメージをお伺いします。人文科学・社会科学分野の大学院修了後に就職すると、賃金にどれほどの変化（リターン）があると思うか、お考えに最も近いものを選択してください。

- ・3割減る
- ・2割減る
- ・1割減る
- ・ほぼ変わらない
- ・1割増える
- ・2割増える
- ・3割増える

(次頁にて表示)

これまで複数の研究において、大学院卒の就業者は、同分野の学部卒の就業者よりも賃金が高くなることが統計的に示されています。

例えば安井（2019）の報告（※首都圏50kmを対象とした「ワーキングパーソン調査2014」（リクルートワークス研究所）を分析した報告）では、59歳以下で大卒以上のデータを用い、人文科学分野の専攻においては男性18%、女性33%、社会科学分野の専攻においては男性2

8%、女性 22%の大学院の賃金プレミアム（時給の増加）が推定されています。

最後に、ご自身に関する質問です。—————

(11) あなたの性別を選択してください。

- ・男性
- ・女性
- ・無回答

(12) 現在の就職活動の状況について、最も近いものを選択してください。

- ・既に何らかの職種にて内々定・内定を得ている
- ・内々定・内定は出ていないが、具体的な選考・試験が進んでいる
- ・エントリーシートの提出や事前登録を行っている
- ・就職活動に向けた準備をしている、もしくはこれから準備する予定である
- ・就職活動を行うかどうか、決めていない
- ・就職活動を行う予定はない

質問は以上です。ご回答いただきありがとうございました。—————

以上